

令和 6 年 11 月 25 日

各 位

薬局 医薬品情報室

## 第 290 回薬事委員会 伊勢原協同病院 採用薬品等について

\*原則、令和 6 年 12 月 1 日以降より使用いたします。

院外採用薬はマスタ設定次第開始となります。

### 1. 新規採用薬品について

(1) ユルトミリス HI 点滴静注 300mg/3mL [小児科] 薬価：659,985 /V

(2) ユルトミリス HI 点滴静注 1100mg/11mL [小児科] 薬価：2,419,945/V

ユルトミリス HI 点滴静注は、PNH(特発性夜間ヘモグロビン尿症)の患者に対して使用される薬剤です。

### 2. 院外採用薬品について

(1) ブイタマークリーム 1% (15g/本) [皮膚科] 薬価：4,512 / 本

ブイタマークリーム 1%は、新規採用機序 (AhR の活性化) を有したアトピー性皮膚炎及び尋常性感染の症状を改善する薬剤です。

(2) アトーゼット配合錠 HD [循環器内科] 薬価：75.3 / 錠

アトーゼット配合錠 HD は、エゼチミブ 10mg とアトルバスタチン 20mg が含有された配合剤です。循環器内科を中心とした内科において汎用される 2 剤を配合することで患者の服用負担軽減と経済的な負担軽減が期待できます。

### 3. 採用区分変更の薬品について

(1) ツムラ桂枝加竜骨牡蛎湯エキス (2.5g/包) 薬価：13.8 / g

ツムラ桂枝加竜骨牡蛎湯エキスは、主に産婦人科の漢方外来で使用されており、使用している患者が増えたため、院外採用へ変更します。

(2) ツムラ桃核承気湯エキス顆粒 (2.5g/包) 薬価：12.8 / g

ツムラ桃核承気湯エキス顆粒は、主に産婦人科の漢方外来で使用されており、使用している患者が増えたため、院外採用へ変更します。

(3) クレセンバカプセル 100mg 薬価：4,476.6 / カプセル

患者限定 → 診療科（血液内科）限定への変更を検討（使用中の患者：5名のため）

クレセンバカプセル 100mg は主に血液内科において使用されており、使用している患者が増えたため患者限定薬から診療科限定（血液内科）採用へ変更します。

#### 4. 採用中止薬品について

(1) ビジンプロ錠 15mg（ファイザー） 薬価：3,192.4

(2) ビジンプロ錠 45mg（ファイザー） 薬価：8,231.4

ビジンプロ錠は、製薬会社の都合による販売中止の為、また現在使用している患者がいないため採用中止とします。

(3) ヒューマトロップ注射用 6mg（日本イーライリリー） 薬価：21,902 / 筒

ヒューマトロップ注射用 6mg は、製薬会社の都合による販売中止の為、また現在使用している患者がいないため採用中止とします。

(4) シンメトレル細粒 10%（サンファーマ） 薬価：11.70 / g

シンメトレル細粒 10%は、製薬会社の都合による販売中止の為、また現在使用している患者がいないため採用中止とします。

#### 5. 販売名変更の報告

報告する内容はありません。

#### 6. メーカー変更の報告

・ドボベツト軟膏 ドボベツトゲル、ドボベツトフォーム

協和キリン → レオファーマ

上記の薬剤についてメーカーが変更となります。

## 7. 特別採用薬品の報告

### －診療科限定－

- (1) ロピニロール徐放錠 8mg 「トーワ」 [院外・脳神経内科] 薬価：179.6 / 錠
- (2) リアルダ錠 1200mg [整形外科] 薬価：159.9 / 錠
- (3) ベスレミ皮下注 250 $\mu$ g シリンジ [血液内科] 薬価：297,259 / 筒
- (4) ベスレミ皮下注 500 $\mu$ g シリンジ [血液内科] 薬価：565,154 / 筒

### －患者限定 臨時採用薬使用－

- (1) オビザー静注用 500 [血液内科] 薬価：268,509 / V
- (2) コンファクト F 静注用 1000 単位 [血液内科] 薬価：65,228 / V
- (3) コンファクト F 静注用 500 単位 [血液内科] 薬価：34,938 / V
- (4) セルセプトカプセル 250 [総合内科・院外] 薬価：109.7 / 錠
- (5) ベンリスタ皮下注 200mg オートインジェクター [総合内科・院外]  
薬価：24,998/キット
- (6) リンヴォック錠 45mg [消化器内科] 薬価：8,226.0 / 錠

上記薬剤は、現在特定の診療科又は特定の患者において処方されている、処方が予定されている特定使用薬品です。申請された診療科及び患者のみ使用可能となっています。

## 8. 後発医薬品切り替えについて

### (1) 免疫抑制剤

先発品名：プログラフカプセル 0.5mg (アステラス) 薬価：220.2 / カプセル

後発品名：タクロリムス錠 0.5mg 「トーワ」 (東和薬品) 薬価：90.0 / 錠

### (2) 持続性 Ca 拮抗剤

現行品：アゼルニジピン錠 16mg 「NP」 (ニプロ) 薬価：12.2 / 錠

後発品名：アゼルニジピン錠 16mg 「トーワ」 (東和薬品) 薬価：12.2 / 錠

### (3) トロンボキサン合成酵素阻害剤

現行品：オザグレル Na 点滴静注 80mg 「FY」 (日医工) 薬価：655 / A

後発品名：オザグレル Na 点滴静注 80mg 「IP」 (ネオクリティケア製薬) 薬価：655 / A

上記の薬剤は、記載通り後発医薬品へ変更となります。

アゼルニジピン錠 16mg 「NP」、オザグレル Na 点滴静注 80mg 「FY」は、製薬会社の都合による販売中止のため、後発医薬品より後発医薬品への切り替えとなります。

## 9. その他

### —流通関連—

#### (1) ルリッド錠 150 供給再開のお知らせ

ルリッド錠 150 は、2024 年 1 月より原薬の供給に関する問題により販売停止となっていたましたが、2024 年 11 月より供給が再開されたため、処方制限を解除します。

#### (2) リパクレオンカプセル 150mg、リパクレオン顆粒 300mg 限定出荷について

リパクレオンカプセル 150mg およびリパクレオン顆粒 300mg は、需要と供給のバランス崩壊に伴い、市場の流通量が低下し限定出荷となっています。

#### (3) ソル・コーテフ注射用 100mg 流通に関するお知らせ

ソル・コーテフ注射用 100mg は、無菌性を確認するための試験より疑義が発生したため、製造再開に時間を要することが見込まれており出荷停止となる旨を説明した。11 月の最後の納品が先日あり、今後は出荷再開までかなりの時間がかかることが予想されるため院内の在庫が消尽する可能性があります。在庫が完全に消尽する前に、一定量を下回った時点で処方停止を行います。

#### (4) ミノマイシン顆粒 2% 出荷調整のお知らせ

ミノマイシン顆粒 2%は、想定を超える大幅な需要増のため、安定供給を維持するため 11 月末まで一時的に出荷を停止、12 月以降は出荷調整を行い流通量が低下するため出荷調整となります。供給再開時期は 2025 年 3 月が予定されています。

#### (5) アスベリン散 10% 市場の在庫消尽による対応

アスベリン散 10%は、原薬の供給が十分量できないため出荷調整を 2023 年より継続していましたが、10 月より当院の在庫が消尽し、院外薬局における在庫も消尽したとの連絡もあったため、小児科の医師と相談の上、処方停止とします。

### —その他—

#### (6) ガンシクロビル点滴静注 適応外使用に関する報告

以上